

□指定法人ルートによるその他プラスチック処理状況について

年間処理能力 11,438t

平成22年度 公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会査定数量 10,300t

落札数量 A枠 5,552t
B枠 1,727t
合計 7,279t

(単位:kg)

	ペール品引取量(A)	ペール品処理量(B)	製品(C)			製品収率	廃棄物		
			PP・PE混合	PET	合計		発生量	排出量	異物
			顆粒品	フレーク		C/B			
平成22年度									
第1四半期	1,953,920	1,715,340	826,615	27,420	854,035	49.8%	860,236	851,455	3,642
第2四半期	1,907,380	1,943,120	946,066	28,300	974,366	50.1%	968,039	960,426	3,700
第3四半期	1,763,410	1,889,754	937,041	23,950	960,991	50.9%	928,106	925,624	3,887
第4四半期	1,558,370	1,634,866	827,434	20,700	848,134	51.9%	789,163	793,599	3,211
年間合計	7,183,080	7,183,080	3,537,156	100,370	3,637,526	50.6%	3,545,544	3,531,104	14,440

平成23年度 公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会査定数量 10,300t

落札数量 A枠 3,038t
B枠 1,331t
合計 4,369t

(単位:kg)

	ペール品引取量(A)	ペール品処理量(B)	製品(C)			製品収率	廃棄物		
			PP・PE混合	PET	合計		発生量	排出量	異物
			顆粒品	フレーク		C/B			
平成23年度									
第1四半期	1,143,780	1,035,842	518,295	2,950	521,245	50.3%	514,336	502,343	2,650
第2四半期						#DIV/0!			
第3四半期						#DIV/0!			
第4四半期						#DIV/0!			
年間合計	1,143,780	1,035,842	518,295	2,950	521,245	1	514,336	502,343	2,650

□主要機器の性能及び能力

主要機器名	性能		機能・目的
手選別ライン(2ライン)	能力(1ライン)	14.1t/H	コンベア上で不適物を選別する。
破碎機(2基)	能力(1基)	0.949t/H	湿式破碎機。洗浄効果有り。
比重選別洗浄機	能力	10t/H	水により比重の差で重量物を沈め。オレフィン系を回収する。同時攪拌洗浄も行う。
洗浄機	能力	10t/H	再度、洗浄を行う。
高速遠心分離機TRH074R	能力	15t/H	フラフ軽量物と重量物に分離する。
高速遠心分離機TRH047R	能力	0.5t/H	TRH074Rより排出されたプラスチック重量物を再度軽量物と重量物(不適物)に分離する。
脱水機(2基)	能力(1基)	0.8~1.5t/H	脱水を行う。
グラッシュミキサー	能力	0.7t/H	フラフを乾燥、減容、造粒する。

□再資源化物の売却先

株式会社アンドー